

セーフティ通信

H30. 5 . 22
 (公社)北海道トラック協会
 TEL (011) 511-9784
 FAX (011) 521-5810

ホームページ <http://www.hta.or.jp/>

ドライバーの皆さんへ！

北海道は、大型連休も終わり、本格的な活動期に入りました。観光地周辺だけでなく、各地域での催事等で車両等が集中し、都心部、郊外部を問わず一般道、高速道路での渋滞が発生し、ドライバーの皆さんは、**イライラしたり、速度を出し過ぎたりしますので注意**してください。

ドライバーの皆さんは、下記の事項を守って事故防止に配慮をお願いします。

1 「確認運転」の励行

信号待ちなどの際、車両の前後左右の死角に歩行者・自転車が……、交差点の右左折は、ゆっくり走行して確認の上に確認をする、「確認運転」をしましょう。

2 「一時停止は、2度停止」

停止線の手前で止まり、その後、見通しの良い場所でさらに止まる、という「2度停止」を実践しましょう。

3 「あ・い・う・え・お」の撲滅（あせり・いかり・うっかり・エゴ・おごり）

適正な運転を阻害する「あせり・いかり・うっかり・エゴ・おごり」を撲滅しましょう。冷静に人と環境に優しい運転をしましょう。疲労は集中力を低下させ**ボンヤリ運転**になることから、**適度な休憩**を取りましょう。

4 車間距離は、4秒間

信号待ちなどの際、前車が発進してから2秒後発進、**車間距離は3～4秒間**とって、**追突事故防止**。**4秒間の車間距離があれば突然の変化に対応**できます。

運行管理者の皆さんへ！

1 睡眠不足時は乗務禁止

平成30年6月1日から乗務前に必ず、運転者の健康状態や飲酒の有無などを確認する「点呼」の際に睡眠が十分かを確認することが義務となります。

睡眠時間には、個人差があるため具体的な時間についての基準はないが、**運転者と対面などでやり取りし、睡眠不足による集中力低下など安全に支障がでる状態にないか丁寧に確認して結果を記録として残さなければならない**。**運転者も、正直な申告が義務化**されます。

2 チェーンなし、通行制限へ！来冬から実施へ検討！

高速道路や国道で、警報レベルの大雪時、冬用タイヤであっても、チェーンをしていない自動車の通行は全て制限し、更に降雪が増えれば通行止めにする。チェーンをせずに大規模な立ち往生を引き起こした場合は、高速道路の割引制度を停止するなど、一定のペナルティーを科すことを検討している。

適正な運転を阻害する「あ・い・う・え・お」の撲滅！（焦り・怒り・うっかり・エゴ・おごり）

～一時停止は2度停止！ 車間距離は3～4秒間～